



今年の夏は行動制限がない夏でしたが、新型コロナウイルスの感染者は過去最大になったり、私達が行動に悩んだ日々でした。子どもたちはそんななかでも水遊びや夏の行事を十分楽しみ、ご家庭でも夏の間には様々な体験をして、心も体も一層たくましくなったのではないのでしょうか。まだまだ暑い日々が続きます。熱中症や夏の疲れが出て体調を崩しやすくなる時期でもありますので、規則正しい生活を心がけて残暑を乗り切りましょう。

9月1日は防災の日

地震・津波・台風など災害の種類は様々ですが、いつでもすぐに対応できるよう家庭でも準備をしておきましょう。保育園でも1日に引き渡し訓練を実施致します。

- 普段の生活から、何がどのくらい必要か考えて、すぐに避難できるように災害用バッグを準備しておきましょう。

<持ち出し品例>

非常食、水、毛布、タオル、生活用品（ウエットティッシュ、オムツ等）、携帯ラジオ、懐中電灯、ライター、身分証明書 など。



- 自宅周辺の避難場所や避難経路、避難方法を確認しておきましょう。（ハザードマップの活用）
- 家族がバラバラの場所にいる時に災害が起こった場合の連絡方法や待ち合わせ場所、誰が子どもを迎えに行くかなどを決めておきましょう。

秋は感染が増え始める時期

夏に多い手足口病やヘルパンギーナは感染のリスクは減るものの、その代わりにマイコプラズマ肺炎、RSウイルスなどは秋から冬にピークにリスクが高まります。今年の夏はRSウイルスも流行りましたが、今後も感染しやすい状態は続くと思われます。

新型コロナウイルス感染症とともに園でも感染対策を引き続き実施していきたいと思っておりますのでご協力をお願い致します。PCR検査を受けた際は園にご連絡をお願い致します。



8月園内で報告された感染症

ヘルパンギーナ、手足口病が報告されています。

0歳児健康診断のお知らせ

今月は9月29日（木）

13：00～予定です。

